

会 見 年 月 日	令和6年6月3日（月曜日）		
担 当 課	市長公室 秘書広報課	（担当者名：玉木）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6870	（内線：2421）	FAX：0791-43-6822

令和6年度つつじ賞・さくら賞表彰について

1. 趣 旨

市民の模範となる善行やボランティア活動等を通じて、まちづくりに貢献された個人と団体につつじ賞・さくら賞を「赤穂市福祉のつどい」の開催時に贈呈しますので、当日取材をお願いします。

2. 内 容

（1）表彰式

日 時 令和6年6月8日（土）午後1時30分～
場 所 赤穂化成ハーモニーホール 小ホール
「赤穂市福祉のつどい」席上

（2）被表彰者

○つつじ賞（個人） 3名
○さくら賞（団体） 1団体

令和6年度つつじ賞・さくら賞受賞者一覧

(敬称略)

種 別	氏 名	功 績 内 容
つつじ賞	めきとしあき 目木 敏明 (尾崎)	平成19年4月から交通指導員の活動を始め、毎月1、15日に朝の学童の登校時交通立番や四季を通じて行われる交通安全活動に積極的に参加し、交通安全意識の向上や交通事故防止の啓発活動を行うなど、17年間の長きにわたり、交通安全活動を通じてまちづくりに大いに貢献されました。
	はまもと りくし 濱本 陸志 (坂越)	平成2年4月から交通指導員の活動を始め、毎月1、15日に朝の学童の登校時交通立番や四季を通じて行われる交通安全活動に積極的に参加し、交通安全意識の向上や交通事故防止の啓発活動を行うなど、34年間の長きにわたり、交通安全活動を通じてまちづくりに大いに貢献されました。
	うめもと あいか 梅本 愛可 (目坂)	令和6年3月8日の日没後、生徒(現在、坂越中学校2年)が自宅近くにある祖母宅へ向かう途中に「助けて」というかすかな声が聞こえた。すぐに祖母宅に行ってそのことを伝え、祖母と一緒に声のする方に近づくと、道路より50cmほど低い畑の中で、倒れたまま動けなくなっている90代女性を発見。一緒にいた祖母に救急車を要請し、駆け付けた救急隊員に女性を引き渡した。その後、女性はしばらく入院したが、生徒の勇気ある行動により、一命をとりとめることができ、人命救助に尽くされました。
さくら賞	しーら さと 志ぶ羅の里 E.G	平成17年3月に有年地区で発足して以来、月1回程度、しおさいセンターや權の家などの施設を訪問し、マジック・詩吟・大正琴・ハーモニカなどを披露し、利用者と交流を図るなど、社会奉仕活動に貢献されています。